

どんなものが人気？ 沖縄観光のお土産品

県観光政策課によると平成27年9月の観光客数は72万4,700人となり、9月の過去最高を記録しました。また、月ごとの観光客数も3ヶ月連続で70万人を超えるなど好調に推移しています。

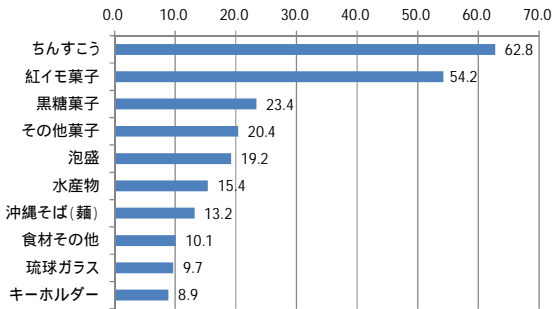
ところで、ダイビングやマリンレジャー、世界遺産の観光など、沖縄観光の目的は様々ありますが、旅行につきものとなっているのが「お土産」です。国際通りでは多くのお土産屋さんがあり、自分用に、あるいは家族や知り合いに多くのお土産を購入される方を見かけますが、いったいどのようなお土産品が人気なのでしょう？

今回は、「観光土産品トレンド等調査」から沖縄観光のお土産品の現状について見てみたいと思います。

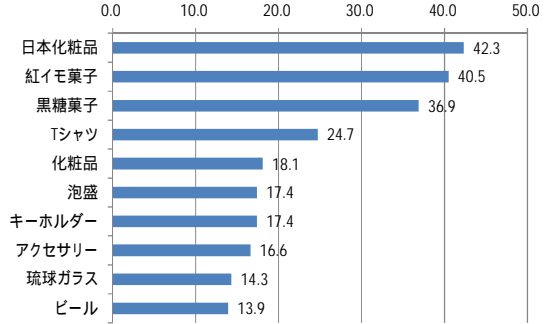


購入したお土産品の具体的な種類別割合(上位10位)

国内観光客



海外観光客

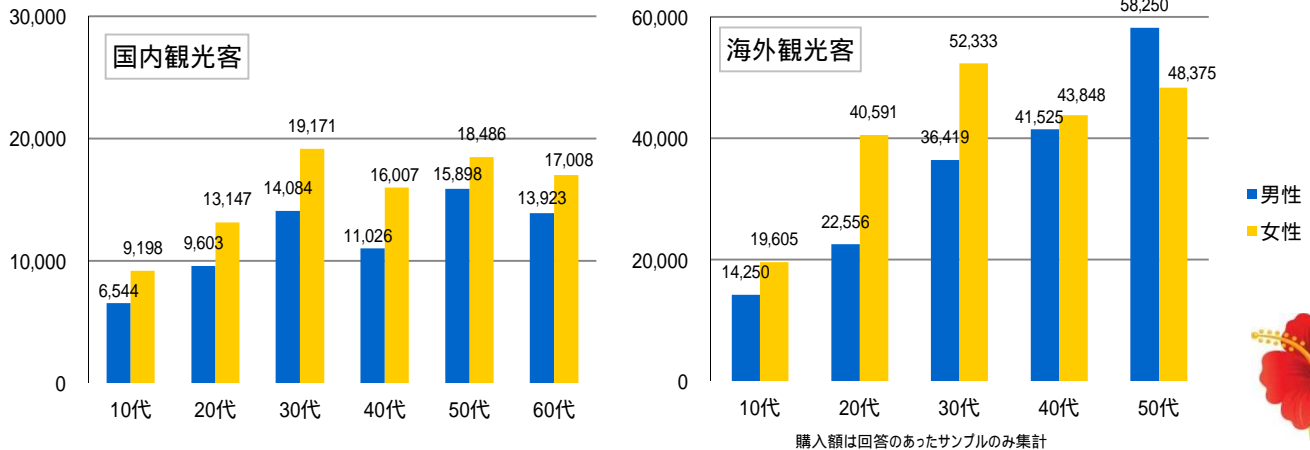


限定回答

沖縄で購入したお土産品を聞いたところ、国内観光客では「ちんすこう」が62.8%で最も多く、次いで「紅いも菓子」が54.2%、「黒糖菓子」が23.4%となっています。海外観光客では「日本化粧品」が42.3%、「紅いも菓子」が40.5%、「黒糖菓子」が36.9%の順となっています。

国内と海外観光客で比較すると、国内観光客で最も多かった「ちんすこう」ですが、海外観光客の購入率は7.5%と、国内観光客の1割以下となっています。

男女別・年代別 お土産品の購入額



購入額は回答のあったサンプルのみ集計

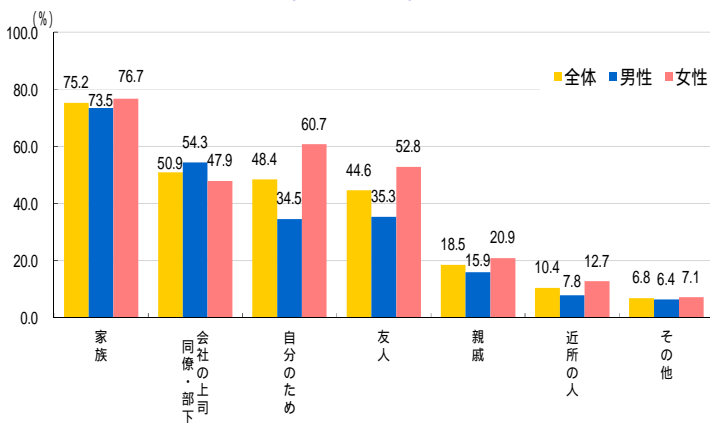


次にお土産品の購入額を男女別・年代別にしたグラフを見てみましょう。

国内観光客では30代女性の19,171円が最も高く、以下50代女性が18,486円、60代女性が17,008円の順となり、女性の購入額が全年代で高くなっています。

海外観光客では50代男性の58,250円が最も高く、以下30代女性が52,333円、50代女性が48,375円の順となっています。

お土産をあげる相手別割合(国内観光客)



最後に、お土産品を誰のために購入するか、男女別にしたグラフを見てみましょう。

全体では「家族」が75.2%と最も多く、以下「会社の上司・同僚・部下」が50.9%、「自分のため」が48.4%となっています。

男女別で見ると、男女ともに「家族」が7割を超えて、最も多くなっています。女性では「自分のため」や「友人」と答えた人が男性より多くなっています。

旅先の思い出として自分用に購入するのも良いですが、その土地でしか買えないもの、その土地ならではの珍しいものやおいしいものを、親しい人にお裾分けしたい人が多いのかもしれないですね。